

2014年
(平成26年)

2月発行

第1号

宝同協だより

め ぼ 芽 生 え



編集発行: 宝塚市人権・同和教育協議会

〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号 宝塚市教育委員会事務局 学校教育課 TEL:0797-77-2040 FAX:0797-71-1891

住みよいまちづくりとは？

わたしたちにとって“住みよいまち”とは、どのような“まち”でしょうか？

安全で安心して快適な生活ができる“まち”。

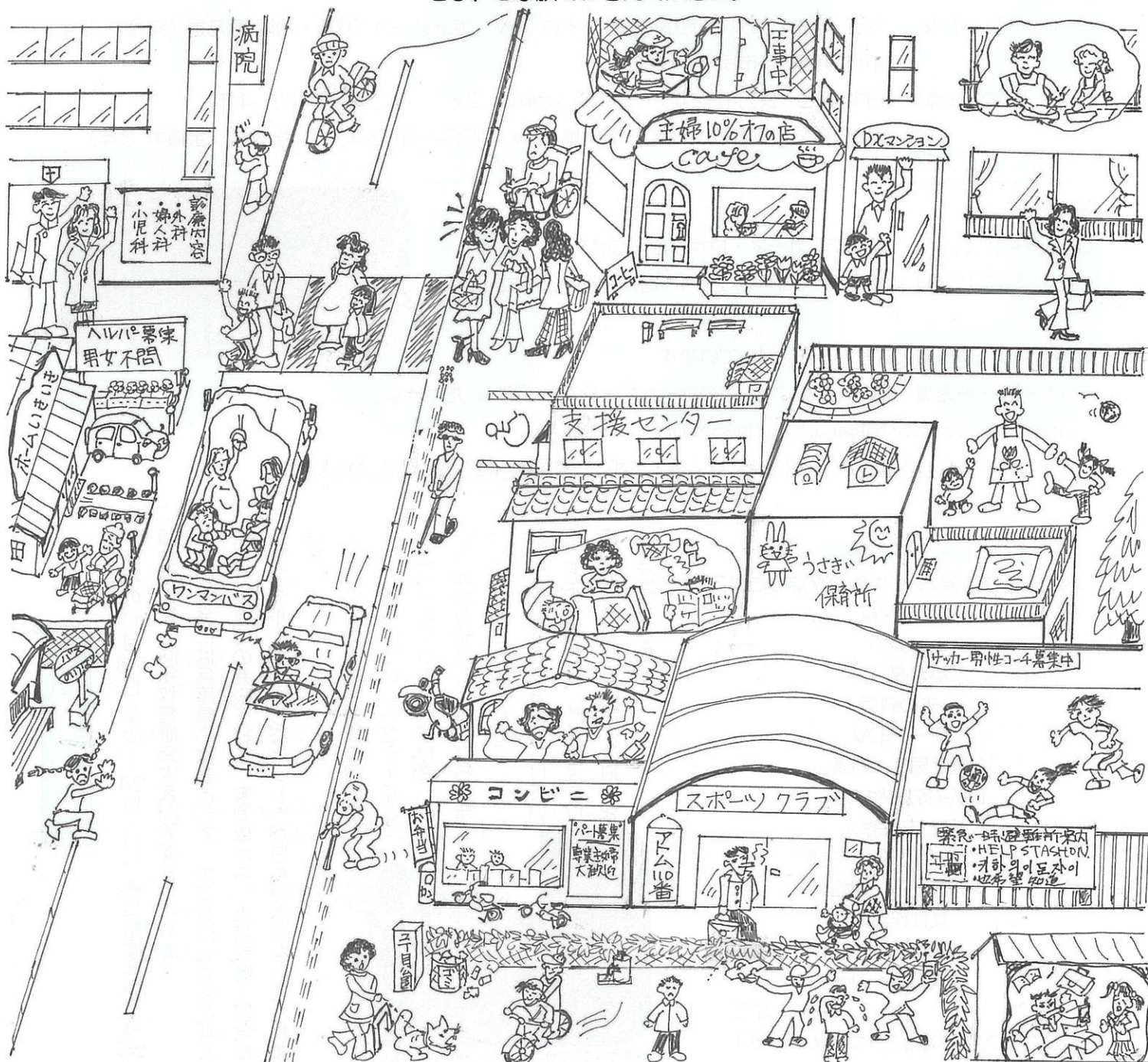
あらゆる差別のない“まち”。

男女が互いに支え合いながら暮らせる“まち”……。

では、この絵の“まち”のようすはどうでしょうか？

「あれ!?!」「おや!?!」「いいね!!」と気づくことはありませんか？

ぜひ、ご家族でお考えください。



※この絵の解説は2ページにあります。

2013(平成25)年度 人権・同和問題啓発作品入賞者

【ポスターの部】

- 最優秀賞 (3点) 富田 大翔 (安倉北 2年)・武部 とわ (宝塚小 4年)・寺本 梨花子 (山手台中 3年)
- 優秀賞 (6点) 福田 侑希 (西谷小 3年)・岩丸 響 (山手台小 3年)・平川 葵 (宝塚小 5年)
- 谷原 希南 (安倉北小 5年)・塩飽 奈那夏 (高司中 3年)・下園 七海 (山手台中 2年)

【標語の部】

- 最優秀賞 (4点) 福岡 進作 (美座小 2年)・今村 優希 (末広小 5年)・中谷 朱里 (長尾中 3年)
- 末岡 光代 (市民)
- 優秀賞 (6点) 野口 康成 (長尾小 1年)・太田原 麻優 (良元小 3年)・馬詰 翔太郎 (売布小 6年)
- 山田 栞里 (南ひばりガ丘中 3年)・清水 博子 (市民)・森本 義信 (市民)

【作文の部】

- 最優秀賞 (4点) 森吉 萌絵 (すみれガ丘小 3年)・木村 和奏 (宝塚第一小 6年)・松尾 野乃香 (安倉中 3年)
- 中村 美智代 (市民)
- 優秀賞 (6点) 田中 翔也 (良元小 2年)・三宅 陽 (西山小 2年)・青山 麗 (西山小 4年)
- 河原 葵衣 (長尾南小 6年)・五十嵐 有沙 (宝塚第一中 3年)・木南 沙枝 (宝梅中 3年)

【写真の部】

- 最優秀賞 (1点) モンテレオーネ・ロザリオ (市民)
- 優秀賞 (2点) 松本 萌 (高司中 2年)・福井 雅海 (安倉中 3年)



- ※ 最優秀賞・優秀賞入賞者のみを掲載しています。
- ※ 最優秀賞・優秀賞・佳作入賞者は宝塚市のホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.takarazuka.hyogo.jp>

ホーム >> 学ぶ・スポーツ >> 教育または人権・平和 >> 宝塚市人権・同和問題啓発入選作品

◆◆ 1ページの解説 ◆◆

みなさん、絵を見ていくつ気づかれましたか？

- 男性の保育士
- いじめ
- 歩きタバコ
- 夫の料理
- デートDV
- 女医と男性の看護師
- DV (家庭内暴力)
- 子どもと老人
- 働く女性と見送る“主夫”
- “ながら”運転
- 女性作業員
- 「通れない！」
- 男女でサッカー

…など

この気づきを行動にうつしましょう！

手づくりの人権学習紙芝居の中から、偏見や思い込みをテーマとした「どんぐり山は大さわぎ」というお話を紹介し、少し立ち止まって考えることや振り返ること、自分で判断する力を身につけていくことの大切さを、熱く訴えかけました。会場からは盛大な拍手をいただきました。



発表する津国千恵子さん(左)と小玉いつ子さん(右)

全同教研究大会

昨年の11月23日(土)～24日(日)、徳島県徳島市で第65回全国人権・同和教育研究大会が開催されました。

この大会には兵庫県の代表として、阪同教研究大会と兵人教研究大会での発表を経て、宝同協から「人権教育・啓発市民学習グループ いちこネット」が日々の活動を発表されました。

第3回 宝同協研究大会「人権交流学びのつとめ」に215名が参加

1月18日(土)に開催しました研究大会は、215名の参加があり、多くの成果を得ながら終わることができました。

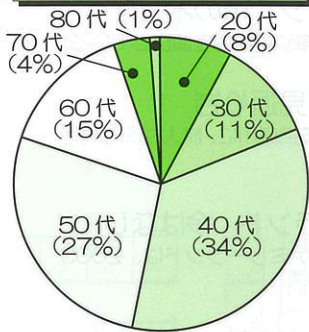
オープニングでは「宝塚市立御殿山中学校 コーラス部」のみなさんが、感動的な合唱を3曲聴かせてくれました。

7つの分科会では報告者の貴重な報告を聞いた後、熱心な討議がなされました。

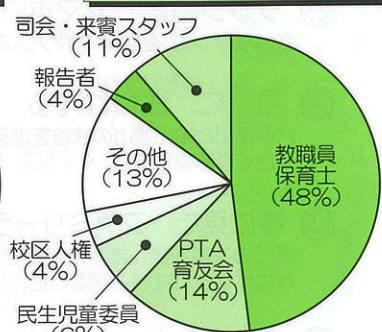
参加者のアンケート結果と一部ですが感想を紹介します。(回答者：158名)



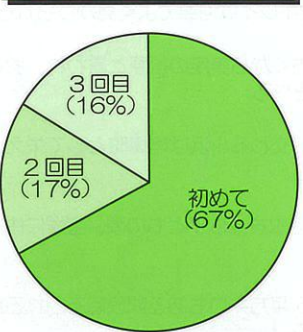
参加者の年齢構成は？



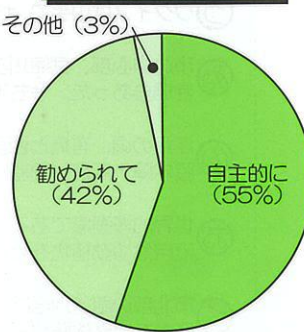
参加者の所属構成は？



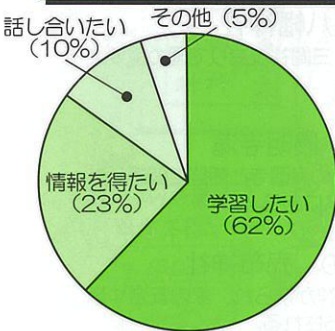
何回目の参加ですか？



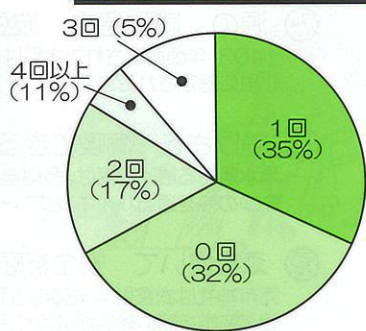
参加については？



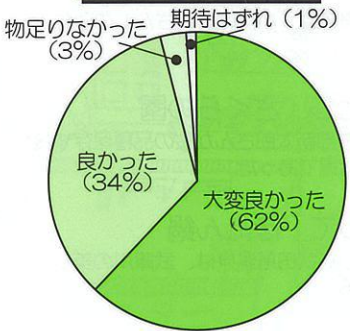
あなたの参加目的は？



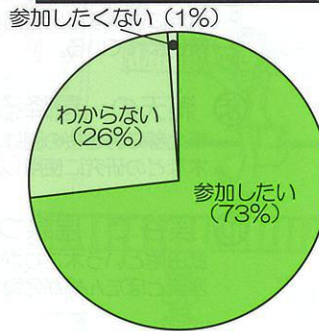
あなたの発言回数は？



分科会の内容は？



来年も参加しますか？

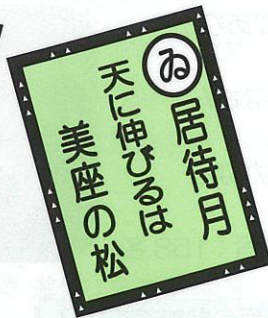


自由意見と感想 (アンケートからの抜粋)

- 御殿山中学校のコーラス部のみなさんの「ふるさと」をきいた時、何故かわかりませんが、胸が熱くなりました。心に響くというのはこういうことなんだと思いました。(オープニングのコーラスを聴いて20歳代参加者)
- 保護者・子ども・学校・幼稚園・保育所のつながりの大切さ、あいさつは人間としての基本のことばであることを再度認識させられました。(第1分科会「子育てと保育を考える」50歳代参加者)
- 出席のみなさんの思いは同じで、どうこれから生きるか、現に介護している方をどう支えるかなど、いろいろ有意義な話し合いを持ってました。(第2分科会「人とふれあい 共に話せる場を」60歳代参加者)
- この分科会は3回目です。差別することがおかしいと思う子、嫌なことは嫌と言える自分と、言える子どもたちを育てたいと強く思いました。(第3分科会「部落差別について考える」50歳代参加者)
- とても勉強になるお話を沢山聞けました。“ぬくもり”という曲、すごく大好きな曲だったので今日、古谷さんに出会えてお話も聞けてとても嬉しかったです。(第4分科会「障がいのある人と共に」20歳代参加者)
- 本名を名乗ることがどんなに勇気とパワーがいるかを知ることから始めて、今後も継続して誰もが生きやすい社会にするために学んでいきたいと思いました。(第5分科会「「在日」の人々の願いや生き方」50歳代参加者)
- 学びながら動くと大変だけど、私も大学は夜間だったので共感する部分がありました。また何年か経ったら私もまた学校で学びたいなと感じました。(第6分科会「働くという事、学ぶという事」20歳代参加者)
- 初めて実際に性的マイノリティーの方からお話をうかがいました。まだまだ私達の中に少数派への偏見があることが分かり、受け入れていく大切さを感じました。(第7分科会「さまざまな性を受け入れる社会の実現」40歳代参加者)

ふるさと「宝塚」を愛して！

『宝塚郷土かるた』～後編～



【作：和久】

㊦ ウグイスは山手で、セグロセキレイは河原でよく見かけられる。

㊧ 市の中心部、武庫川左岸は古くから美座の松原と言われ、船着き場もあった。今も当時を思わせる。

㊨ 江戸の頃、有馬と西宮街道が交わる小浜は宿場町として栄え、脇本陣・馬借・問屋があった。

㊩ 世界的漫画家である(お)手塚治虫さんは子どもの頃、宝塚に住んで自然や動植物を愛した。

㊪ 市北部の西谷地区は、約 45 平方キロもある開放感あふれる緑豊かな自然体験ゾーンである。

㊫ 厄年も 気にしないでと 御坊さん

小浜に位置する出雲路山臺摂寺は「小浜の御坊さん」の尊称で親しまれている。

㊬ 満天の 星降るごとし さくらの園

市北部にある桜の園は、(お)笹部新太郎さんが桜の品種保存や接木などの研究に使用した演習場であった。

㊭ 渓谷で 温泉つかって ぼたん鍋

武田尾という木こりが発見した武田尾温泉は、武庫川の美しい渓流とぼたん鍋が名物である。

㊮ 不審者も 改心するよ アトム街

「アトム 110 番連絡所」は子どもの安全を守るステッカー。3千近くの民家や事業所が掲示している。

㊯ 琴響く 音楽の館 ベガホール

正面にパイプオルガンが設置されている本格的音楽ホール。建物の塔のリヨンが優雅に時を刻む。

㊺ 縁結び 伊和志津神社 蝉時雨

平安の頃に建立された歴史ある神社で、祭神は和歌・学問・縁結びの神須佐男命。境内が広い。

㊻ 手で触れて 頭スッキリ 首地藏

小浜の馬街道そばの高台にある調和のとれた素朴な顔 1メートルのお地藏さん。新旧 2 体ある。

㊼ 安産の 観音宿る 中山寺

聖徳太子創建とも言われる紫雲山中山寺は安産の神様として全国に知られている。夏の星下りも有名。

㊽ サザンカと ヤマボウシ 市の木です

冬はサザンカ、夏はヤマボウシ。華やぐ宝塚を演出している。

㊾ 急流に 洗われ光る 見返り岩

六甲連山と中山連山の峡谷を走る武庫川に、旅人がふと見返りたくなる奇岩あり。

㊿ 夢に見た ファミリーランド 今はなし

多くの家族を楽しませた宝塚ファミリーランドは、2003年に惜しまれながら閉園した。

㊽ めでたいな かまどと火の神 荒神さん

荒神さんとして慕われる真言三宝宗大本山清澄寺は全国から多くの人々が訪れてくる。

㊾ 源の 満政建立 波豆八幡神社

1403 年頃再建された本殿は、三間社流造りで国の重要文化財に指定されている。

㊿ 静けさを 満喫できる 最明寺滝

清水落ちる最明寺滝は、長尾連山の満願寺と朝鮮に関連した 6 つの寺を通るハイキングコースにある。

㊽ 糸馬書いて 安全祈願の 売布神社

売布神社は衣食財や夫婦の守護神が祭られ、家内安全や恋愛・結婚祈願の絵馬が数多く吊るされる。

㊾ ピクニック 出かける先は 甲山

市の西部に位置する釣鐘型の甲山を含む六甲連山は、ハイキングやピクニックの若者・家族で賑わう。

㊿ もう一度 訪れてみたい街 宝塚

宝塚の名の由来は、塚(古墳)の近くでものを捨てた人には必ず幸せが来たことから名付けられている。

㊽ 全国に 旅したボタン 里帰り

宝塚の牡丹の苗木は古くから全国を旅し、近年、福島県須賀川市からは 230 年ぶりに里帰りの。

㊾ 澄んだ水 フナ・コイ遊ぶ 武庫の川

昔は暴れ川であった武庫川は、幾度もの改修工事が行われた。清流が流れる今は、魚やユリカモメたちの楽園である。

㊿ 宝塚 あゝ宝塚 宝塚

宝塚をより住みよい街にするために、すべての人々の人権を尊び、人と街を愛していきましょう。

◆◆ 編集後記 ◆◆

表紙に描かれた数種類の絵の意味は、すべてお分かりになりましたでしょうか？いじめやそれを見て見ぬふりをする人、暴力、容姿や地位・職業に対する決めつけ・・・など。ニュースでは連日のようにいじめや虐待といった、弱いものの人権を踏みにじる事件が報道されています。人権侵害をなくす社会にするためには、子どもたちに早い段階から人の気持ちにたって考える、という人権感覚を身につけさせるための教育を保護者や教師、それに地域が一体となって取り組んでいくべきだと考えます。ぜひ、ご家族みんなでこの絵の意味を考えていただきたいものです。

【編集委員】福山 泰三・和久 有彦・林 公子・安積 武史・津国 千恵子・池澤 径子・大塚 亜紀・梅田 美佐子・山本 悠